

マキノ青少年育成学区民会議 広報紙

いきいきマキノっ子

6月26日にマキノ中学校で「私の思い2025」学校広場が開催されました。中学生が、日頃考えていることや、感じていることを聞かせていただきました。発表後に学区民会議役員等が審査会を



を行い、3年生の落川 温心さんの『決断するために』の発表を最優秀作品として、高島市民会議にマキノ中学校の代表として報告しました。

高島市青少年育成市民会議では、市内各中学校の代表作文の中から市代表を選考します。さらに県民会議で選ばれた県内12名が県広場で発表することになります。今年度の県広場は、8月23日(土)に高島市市民会館で開催される予定です。

「決断するために」

おちかわ はる な
マキノ中学校 3年 落川 温心

「私の思いは、これだ。」

と、明確に自分の思いを主張することが、私は苦手です。何かを決めなければいけないときに迷ってしまうことが多く、決断することに時間がかかってしまいます。悩むことは、決して悪いことではないと思いますが、決めきれない自分を腹立たしく感じる自分がいます。判断力は、社会に出ていくうえで必要不可欠なものです。だから、自分の意思をしっかりともち、決断していくことが今後も求められると考えます。では、どうすれば自分の思いに自信がもてるのでしょうか。

私はソフトテニス部に所属しています。7セットマッチの試合で0対3で負けていたことがあります。もう終わりだとあきらめてしまう弱い心と、最後まで相手に立ち向かおうとする強い心が入り混じるなか、4セット目が進んでいきました。サーブやボレーが決まりだし、ピンチはチャンスに変わり、4対3で逆転して勝つことができました。運が良かっただけのことかもしれません。しかし、私はペアを信じ、あきらめずに戦うことで、

以前より試合を楽しめたように感じました。そして、地道な基礎練習を継続して繰り返すことで、不調な時でも体勢を立て直す力が生まれるのだと気づきました。また、最後まであきらめない心があれば、運も味方してくれるかもしれないと思いました。そうだとすると、自分の気持ちのもち方が重要になってきます。そして、その気持ちを態度で示すだけでなく、言葉にして伝えることも大切です。思いの中にある熱意は、人の心を突き動かす原動力になると考えるからです。

また、私は、些細なことに悩んでしまうのですが、何にでも楽しんで挑戦しようとする人がいます。それは、私の姉です。私にはない意欲的な考え方をうらやましく思います。私も、姉のように、判断基準を明確にした考え方ができたらいいのと思わずにはいられません。世の中には、さまざまな意見や考え方をもつ人がいます。私は、そんな多様な考え方に出会うことは、自分の殻を破るチャンスになるのではないかと、自分の世界が広がるきっかけになるのではないかと考えました。自分と異なった考え方を取り入れて、まずは一歩前に進むことが大切だと思いました。

今年には高校受験があり、私にとって大きな決断のときです。将来の夢に向かって判断する大切な時期になります。私の思い描く将来像は、まだ白紙です。決断するためには、自分自身を見つめ直し、今できる努力をすることが求められます。私の強みは、地道に努力していく力、友だちを信じる心、最後までやり抜く気持ちだと思います。この長所を伸ばしながら、新たな自分を見つけられれば、自然と目標が定まり、さまざまな経験を積み重ねていけるのではないかと思います。そうして積み重ねた経験は自信につながるはずです。

近年、人工知能が人間よりも速いスピードで判断し、解答を導き出すようになりました。私が悩んでいる決断も、人工知能に任せてしまえばより、より簡単です。しかし、それでは私の思いがなくなり、判断できない人になってしまいます。便利になった世の中だからこそ、自分で悩んで考えを導き出すことが必要なのではないのでしょうか。決断するまでに要する時間が私の思いを作り上げるのです。自分の思いに自信をもつためには、自分で考え続けて結論を導く過程が大切なのではないのでしょうか。

私は、たとえ時間を要したとしても、「私は私を信じて考える。だからこそ、私の言葉には揺るぎない意志が宿っている。」と、胸を張って言える人になりたいです。

◆その他の発表者◆

- 1年 伊丹 暁音 「命の重さ」
- 2年 横山 夏子 「親のぬくもり」
- 2年 伊吹 隆哉 「犬と自分と世界」
- 3年 吉川 杏奈 「緊張の攻略法」



(花いっぱい運動の取組)

●街頭啓発活動●

マキノ青少年育成学区民会議では、『マキノの子はマキノで育てる』を合い言葉に、青少年の健全育成を目指して活動しています。

7月4日には、青少年育成強調月間の活動として、朝の出勤登校時刻にあわせて、JRマキノ駅と近江中庄駅の2か所で街頭啓発活動を行いました。



JR マキノ駅



JR 近江中庄駅

明るい家庭づくりカレンダーに

応募しませんか!

今年も「明るい家庭づくりカレンダー事業」を実施します。マキノ町内の小中学生とその保護者の方から標語を募集し、令和8年度のカレンダーに掲載します。

これからも学区民会議は、マキノ愛あふれる青少年の健全育成につながる活動を進めてまいります。地域のみなさま方のご理解とご協力をいただきますようよろしくお願いいたします。

マキノ青少年育成学区民会議事務局

520-1833 マキノ町蛭口 260-1

マキノ土に学ぶ里研修センター内

Tel 27-1131 Fax 27-0477